

平成25年度 決算報告

平成25年度の一般会計並びに特別会計を合わせた総収入額は28億8169万円、総支出額は28億6669万円となりました。

まず、一般会計における収入ですが、組合費は4億6048万円、納入率は99.8%で77万円ほどの未納がありました。

補助金や負担金、助成金は、1億9179万円と予算額に比べ

3622万円の減額となりました。鳥屋野湯

浄化対策事業や親松排水機場運転操作業務な

どの受託金は、総額で3億2938万円でした。

基金繰入につきましては6億9286万円

で、支出額が確定したところ、農業水利施設整備

と、事業等の一部を次年度に繰り越したことに

よ、1億1446万円の減額となりました。

また、県営事業分担金として2793万円を

日本政策金融公庫より借り入れしました。

収入全体では、予算額に比べ1億4163万円の減額

となりました。次に支出ですが、事務

費は4766万円減額の4億2645万円、

維持管理費は4059万円減額の2億4605

万円、団体営事業・県営事業分担金・県営

事業などの事業費関係は5265万円減額の

2億2034万円でした。

なお、受託事業の事務

費・工事雑費の戻し入

れ、経常費・維持管理費

の経費節減に努めた結果、

3594万円の余剰金を出すことができた。

これを次年度繰越金として1500万円を充

当し、残りの2094万円を財政調整基金に積

立てました。基金の積み立て状況に

つきましては、前年度と比較して共通基金が

9194万円の減額、各区基金では6417万円

の減額、それから決済金積立金、財政調整基金、

退職給与積立金を合わせて3億3589万円の減

額となり、基金積立金総額で46億4546万円と

なっております。以上が、平成25年度の

収支決算の概略です。なお、平成26年3月

末現在の組合員総数は4705名で、前年度より

9名少なくなりまし

た。農地面積は田・畑合わせて18haほど減り

4291haになりました。今後とも経費節減と補

助・助成制度の拡充を図り、適正な業務運営に努

めて参ります。一般会計・特別会計・財産目録・負債の収支決算状況の詳細につきましては、下記表をご覧ください。

平成25年度 決算概要

1. 一般会計収支決算

Table with 2 columns: 項目, 金額. 収入決算額 1,836,588,043 円, 支出決算額 1,821,588,043 円, 差引次年度繰越 15,000,000 円

Main financial statement table with columns: 科目, 本年度決算額, 本年度予算額, 比較増減, 付記. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

2. 特別会計収支決算

Table with 4 columns: 会計, 収入決算額, 支出決算額, 差引. Includes 1. 管財特別会計, 2. 決済金特別会計, etc.

3. 資産

Table with 2 columns: 資産種別, 金額. Includes 流動資産 (現金及び預金, 未収入金, etc.) and 固定資産 (土地, 建物, etc.).

4. 負債

Table with 2 columns: 負債種別, 金額. Includes 長期負債 (借入金) and 特定負債 (償還基金引当金, etc.).

5. 地区別農地面積および組合員の状況

Table with 5 columns: 区分, 組合員数, 地区内農地面積 (田, 畑, 計), その他 (農道・水路ほか), 合計.

平成26年度 総代会開催報告

平成26年7月18日亀田郷土地改良区大ホールにおいて、平成26年度第1回臨時総代会が開催され、議長に芳賀和久総代(両川)、副議長に近藤武正総代(大形)を選出し、平成25年度決算報告ほか6議案について、原案どおり議決及び承認されました。

平成26年度 第1回臨時総代会(平成26年7月18日)

- 付議事項 認第1号 専決処分の承認について
認第2号 平成25年度事業報告書・収支決算書・財産目録および基金積立金収支状況報告書の承認について
報第1号 平成25年度一般会計事業費の繰越明許費の報告について
報第2号 監査報告について
議第1号 団体営農業基盤整備促進事業(亀田郷地区)の施行について
議第2号 平成26年度受託事業(用排水路移設補償工事)について
議第3号 平成26年度収支補正予算案について

